

- (1) **will**  
瞬時の判断や反応として will を使用します。「今やったばかりだから、どうしよう」という即座の対応を表します。
- (2) **is**  
be going to の構文で、主語がshe(三人称単数)なので is を使用します。既に計画された留学計画を報告しています。
- (3) **will**  
副詞節(After...)を含む複合文で、主節の未来の行動を表すため will を使用します。
- (4) **will**  
条件付き未来を表すため will を使用します。If節(現在形)+ 主節(will)の形で、条件下での未来を表します。
- (5) **will**  
関係詞節を含む複合文で、未来の許可を表すため will を使用します。「早く終えた学生は帰ることが許されるでしょう」という意味です。
- (6) **will**  
will not で否定の未来を表します。現在の状況に基づいた予測で、「キャンセルされないでしょう」という意味です。
- (7) **We will begin.**  
will を使った未来の予測を表す文です。
- (8) **She is going to study.**  
be going to の構文で、既に計画された行動を表します。「彼女は勉強する予定です」という意味です。
- (9) **He will fail.**  
will を使った未来の予測を表す文です。「彼は失敗するでしょう」という意味です。
- (10) **イ. If it is sunny, we will go.**  
If条件文では、条件節に現在形、主節に will を使用するのが正しいです。
- (11) **イ. He is going to go on a business trip.**  
既に計画された確実な出張を表すため be going to を使用します。
- (12) **イ. You will be surprised.**  
即座の反応を予測するため will を使用します。
- (13) **ア. If we do nothing, the plan will fail.**  
If条件文の標準形で、条件節は現在形、主節は will を使用します。
- (14) **We will wait until the meeting finishes.**  
時間副詞句(until the meeting finishes)を含む複合文で、主節は will、従属節は現在形(finishes)を使用します。
- (15) **If we don't cooperate, the project will never succeed.**  
If条件文で、条件節は現在形の否定(don't cooperate)、主節は will の否定(will never succeed)を使用します。